

安城市学校給食共同調理場運営委員会会議録

- 1 日 時 平成30年11月14日(水)
午後0時30分～午後2時15分
- 2 場 所 南部調理場 2階 会議室
- 3 出席者 会長 大屋 明 仁 副会長 平 井 克 明
委員 前 田 彰 田 中 千 寿 喜 邑 友 宣
佐々木 千 穂 管 原 美 技 石 川 純 子
橋 本 あおい 酒 井 多香子 岡 田 祥 子
宮 川 陽 子 宮 本 陽 子 牧 原 香 織
都 築 里 美 上 原 就 久

【市、県職員】

教育長、教育振興部長、総務課長、総務課長補佐、給食係2名
柴田栄養教諭、中島栄養教諭、岡田栄養士(給食係主査)

【学校給食協会】

給食事務所長、南部調理場施設長
合計 27名

- 4 欠席者 委員 野々川 信、永井 教彦 2名

- 5 傍聴者 なし

6 議 題

- (1) 平成30年度3学期の給食献立について
- (2) 調理場において所管する施設の変更について

7 報告事項

- (1) 主食(めん)製造業者の変更について
- (2) 台風による給食実施・中止の判断について
- (3) 北部調理場の移転建設事業について
- (4) 食育推進事業について(公益財団法人安城市学校給食協会)

- 8 本日の給食を試食 午後0時30分から午後1時まで
(柴田栄養教諭、岡田栄養士)

本日の献立説明

ナン、牛乳、いかフリッター、キーマカレー、ブロッリーとコーンのサラダ、
コーヒー牛乳の素、卓上ノンエッグマヨネーズ

9 議事（司会進行：総務課長）

（1）あいさつ（教育長）

今年度を振り返ると、6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、その直後に災害であるとまで言われた酷暑、台風、北海道胆振東部地震と、非常に多くの自然災害に見舞われた。この地域でも影響が心配される台風がいくつか到来し、6月、7月、8月、9月、10月の間に計5回給食を実施すべきかどうか悩まされる機会があった。

実際に、2学期開始早々の台風21号では、9月4日（火）に学校が臨時休校となったため、前日の9月3日（月）の朝に給食の中止を決定した。そのため主食のパンなど一部の食材を止めることができなかったがご理解いただきたい。逆に10月の台風24号では、夜中に台風が通過するとの見込みどおりであったため10月1月の給食を予定どおり実施できたが、主食のごはんや牛乳製造工場での停電の影響で、普段よりごはんの配達が遅くなったり、普段と違うメーカーの牛乳を使用することになるなど、対応に迫られた。

給食を実施するかどうかについては大きな課題であり、保護者のみなさまに大変ご迷惑をおかけすることもあるかと思うが、今後とも実情をご理解いただきたい。

今年度も11月を過ぎ、来年度の準備に入る時期となった。

まず、小中学校の調理を担当する北部調理場と南部調理場の2場については、教員等を含め今年度とほぼ同数の1日約18,600食の給食提供を見込んでいる。しかし、北部調理場と南部調理場の調理食数のバランスを見ると、南部調理場の所管区域では、桜井地区の区画整理による人口増をはじめとする要因により、来年度、調理能力である1万食を超えることを想定している。そこで、一部学校の調理を北部調理場に移すことでこの問題を解消しようと考えている。後程提案があるので、ご審議いただきたい。

また、幼稚園、保育園、サルビア学園を担当する中部調理場では、保育需要の高まりと、2つの幼稚園を認定こども園に変更することによる増が見込まれている。こちらも調理能力である5千食を超える見込みであることから、調理行程や給食配送を見直すことにより対応していくことを検討している。

このような状況を踏まえ、来年度に向けた準備を進めていくので、ご審議、ご理解いただきたい。

今後も日々の給食提供において、安全・安心でおいしい給食を安定して供給できるよう努めていくので、引き続きのご支援をお願いしたい。

（進行：総務課長）

（2）あいさつ（大屋会長）

皆様のご協力により、給食をより良いものとし、子ども達が給食を通じて、学校給食の目標である食の重要性、心身の健康、感謝の心、社会性などを身に付けてくれることを願っている。本日はよろしく願いしたい。

(進行：総務課長)

欠席者の報告

(3) 議題審議 (議事進行：大屋会長)

議題1. 平成30年度3学期の給食献立について

(柴田栄養教諭、岡田栄養士説明)

※資料(献立原案)に基づき説明。

「質疑・要望」

大屋会長

委員の方に意見や質問等発言を求める。

喜邑委員

自身の子は食が細く好き嫌いが多く苦労しているが、献立表をみて登園を楽しみにしている。完食できた時はうれしそうに伝えてくれている。今日試食をして食材の切り方を変えるだけで食べられなかったものが食べられたりすることもあることがよくわかった。ハンバーグなどを型抜きするともっと楽しめると思う。

佐々木委員

図書館司書とのコラボメニューは子どもも楽しみにしていた。献立をもらった時に話題にもなり、実際に食べて本を読みたいという気持ちになり、先に繋がる食育は大変良いと思う。季節を楽しめる内容にも感謝している。

菅原委員

子どもに学校で好きな時間は？と聞くと、休み時間と給食と即答するぐらい楽しみにしている。これからもいろいろな食材を食べられる場にしてほしい。

石川委員

自身の子は好き嫌いは多いが、減らしながらも完食できることが本人の喜びになっている。少しでも好き嫌いが減らせるよう成長してくれると良いと思う。

橋本委員

図書館司書とのコラボメニューについて子どもも楽しみにしていた。本の紹介をもっと大きく分かりやすく献立表に載せると良いと思う。

柴田栄養教諭

大変ありがたいお言葉をいただきうれしく思う。ハンバーグの型抜きについては、食数が大変多いため既製品で対応しており、また配送の際に型崩れしたりする恐れもあるため対応は難しい。図書館司書とのコラボメニューは献立表のメッセージ欄に司書の文面をそのまま掲載している。

大屋会長

他に質問等もないので、議題1について異議の無い方は、拍手をもってご承認いただきたい。

委員の拍手により承認

(議事進行：大屋会長)

議題2. 調理場において所管する施設の変更について (総務課長補佐説明)

※資料に基づき説明。

来年度以降の南部調理場の調理数が10,000食を超えることが見込まれ、食器等必要備品の保管場所の不足、調理時間が延びることによる学校への配送時間の遅れ、調理員の勤務時間の延長など多くの問題が想定される。北部調理場の受け入れ可能規模に見合い、かつ配送に支障がない学校を選定した。

調理場を変更した場合の影響として、食器の変更、献立順番の変更(小中で献立が異なる)などが考えられるが、平成33年2学期から北部調理場の移転を機に食器の統一、所管する施設の見直しをする予定であるため、その後には解消される見込みである。

平成31年1月の教育委員会で「安城市学校給食共同調理場管理運営規則」の改正を諮り保護者へ通知を行う。また、平成31年4月から公立幼稚園4園のうち2園が幼保連携型認定こども園へ移行するため、併せて規則改正する。

「質疑・要望」なし

大屋会長

他に質問等もないので、議題2について異議の無い方は、拍手をもってご承認いただきたい。

委員の拍手により承認

10 報告事項 (進行：大屋会長)

(1) 主食(めん)製造業者の変更について (総務課長補佐説明)

※資料に基づき説明。

杉浦製粉(株)の操業停止により、10月から名城食品(株)名古屋工場へ主食(めん)製造業者を変更することについての説明

「質疑・要望」なし

(2) 台風による給食実施・中止の判断について（総務課長補佐説明）

※資料に基づき説明。

今回の台風による給食への問題を踏まえ、損失を最小限にする対策や調理場への被害が想定される場合の対応について説明

「質疑・要望」なし

(3) 北部調理場の移転建設事業について（総務課長補佐）

※資料に基づき説明

事業の進捗状況および、今後のスケジュールについて説明。11月4日に北部調理場で地元説明会を行い、13人の出席があった。

「質疑・要望」なし

(4) 食育推進事業について

（公益財団法人安城市学校給食協会給食事務所長説明）

※資料に基づき説明

食育の普及啓発事業、給食に関する思い出の作文絵画の募集事業、親子給食調理教室事業の実績報告。調理場の施設見学試食会の受け入れ、地元食材の啓発事業は今後実施していく。

「質疑・要望」なし

1.1 その他

今後の予定について（総務課長）

1.2 閉会